

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) 社会生活と社会保障制度		授業の種類 (講義)・演習・実習		授業担当者 森山 美恵子	
授業の回数 15回	時間数(単位数) 30時間(2)	配当学年・時期 1年 前期		必修・選択 必修	
[授業の目的・ねらい] 自分(個人・家族)と社会(近隣・地域・社会)とのつながりを考えることを基にし、権利各法制度の学習を通じて個人と社会の関係の中で実践する支援について学ぶ。					
[授業全体の内容の概要] 個人でなく社会の問題として取り上げられている現在の「支援」を歩み・法制度という視点から学習する。					
[授業修了時の達成課題 (到達目標)] 社会と自分(個人)との関係を理解し、自分なりの意見を表明できるようになる					
[授業のテーマ・内容]					
1 オリエンテーション		社会と私との関係を考える (学生自身)			
2 <u>社会と生活のしくみ</u> ①		私の生活と私の家族。家族の形態や構造・機能など			
3 " ②		前回は踏まえて家庭生活の基本機能			
4 " ③		前回までを踏まえて役割(義務)権利保障を理解し社会との関連を考える			
5 " ④		地域—地域概念、コミュニティ概念都市化過疎化などの考え方			
6 " ⑤		社会、組織概念、機能、役割、支援			
7 " ⑥		ライフスタイルの変化、社会構造の変容			
8 " ⑦		前回までを踏まえ～生活と生活支援と福祉について			
9 <u>社会保障制度</u> ①		社会保障概念と範囲、役割、意義、理念、対象について			
10 " ②		社会保障制度の基本的考え方—憲法との関係、緊急援護と基盤整備			
11 " ③		社会保障制度の発達 保険、年金、福祉法など			
12 " ④		社会保障制度の発達 地方分権、地域福祉の充実			
13 " ⑤		社会保障制度のしくみの基礎的理解、財源保険公的扶助民間保険			
14 " ⑥		現代社会における社会保障制度			
15 まとめと試験					
[使用テキスト・参考文献] 最新介護福祉士養成講座 社会の理解			[単位認定の方法及び基準] (試験やレポートの評価基準など) 試験80%出席10%レポート10%		